

- 問1 日本の地方別産業統計において、人口規模が約1100万人であるのに対し、瀬戸内工業地域の存在により工業生産額が約36兆円と高い水準にある一方で、農業生産額は約0.9兆円と他地方に比べて低い特徴を示す地方区分はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）
1. 中国・四国地方                      2. 北海道地方                      3. 九州地方                      4. 東北地方
- 
- 問2 香川県の北部に位置し、本州四国連絡橋の一つである瀬戸大橋を通じて岡山県倉敷市と結ばれている都市があります。四国の玄関口として本州との間で人やものの移動が盛んなこの県庁所在地の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 長崎県公立入試 類似）
1. 松山市                      2. 徳島市                      3. 高松市                      4. 高知市
- 
- 問3 吉備中央町における2014年から2021年にかけての農業の動向について、統計的な傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
1. 品種改良によって収穫時期を分散させることには成功したが、経営規模や新規就農者の数については、期間を通じて大きな変化は見られない。
2. 高齢化による離農者が相次いだため、1戸あたりの経営面積は縮小したが、ブランド化による単価上昇によって果実の産出額は横ばいとなっている。
3. 新規就農者の受け入れと生産基盤の整備により、農家1戸あたりの経営面積が拡大し、それに伴って果実の産出額も大きく伸びている。
4. 耕作放棄地を工業団地へと転用したため、農地面積は減少しており、果実の産出額も2014年以降、減少傾向にある。
- 
- 問4 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）
1. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。
2. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。
3. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。
4. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。
- 
- 問5 四国地方から発送される国内貨物の輸送手段は、1980年には鉄道や内航海運の割合が比較的高い状態にありましたが、2019年の統計では自動車（トラック）による輸送が全体の約5割を占めています。このように自動車（トラック）輸送の割合が拡大した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
1. 一度に大量の石炭や鉱石を長距離運ぶのに、他の手段より費用が安く済むため。
2. 他の輸送手段と比較して、二酸化炭素の排出量が極めて少なく環境負荷が低いため。
3. 交通渋滞の影響を全く受けないため、都市部への配送時間が正確になったため。
4. 高速道路網の整備が進み、産地から消費地まで迅速に直接届けことが可能になったため。
- 
- 問6 高速道路や新幹線などの交通網の整備が地域社会に与える影響について、「時間距離」という用語を用いて説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
1. 情報通信技術の発達により、瞬時に情報を伝達できる仕組みを時間距離の短縮という。
2. 移動にかかる費用を削減し、安価に遠方へ行けるようにすることを時間距離の短縮という。
3. 交通機関の高速化によって目的地までの移動時間が短くなることを、時間距離の短縮という。
4. 目的地までの最短ルートを整備し、地図上の直線距離を短くすることを時間距離の短縮という。
- 
- 問7 砂地という水はけが良すぎる土地条件を克服するため、スプリンクラーなどの灌漑施設を整備して大規模な農業が行われている地域があります。ある統計資料において、特産物である「らっきょう」の収穫量が全国2位（2012年）を記録しており、広大な砂丘を利用した農業が盛んな都道府県として正しいものを選んでください。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 広島県                      2. 鳥取県                      3. 島根県                      4. 岡山県
- 
- 問8 中国地方に位置する広島県の農業の特徴について、産出額の構成比から読み取れる状況として最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 平野部での米作りが中心であり、米の産出額が他の品目を圧倒している
2. 広大な土地を利用した肉用牛の飼育が盛んで、畜産の産出額が最も高い
3. 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている
4. レモンなどの果実の生産割合が最も高く、産出額全体の過半数を超えている
- 
- 問9 山口県の工業と地理的条件の関係について述べた文として、統計的な背景を踏まえた正しいものはどれですか。（2021年 山口県公立入試 類似）
1. 海岸線が短く港湾の整備が困難なため、内陸部での精密機械工業が製造品出荷額の大部分を占めている。
2. 鉄鋼業が産業の軸となっており、化学工業の製造品出荷額は県全体の1割に満たない。
3. 1,500kmを超える長い海岸線沿いに大規模な工場が立地しており、化学工業を中心に製造品出荷額が極めて大きくなっている。
4. 広大な平野部を利用した果実栽培が盛んであり、農業産出額が製造品出荷額を大きく上回っている。
- 
- 問10 四国地方に位置するある県は、2016年の統計においてレモンの収穫量が全国の20.8%を占めており、広島県に次いで国内第2位の産地となっています。この県として正しい名称を答えなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）
1. 香川県                      2. 愛媛県                      3. 高知県                      4. 徳島県
- 
- 問11 徳島県を中心とした四国地方の交通網について述べた文として、地理的な状況を正しく説明しているものはどれか。（2024年 京都府公立入試 類似）
1. 徳島県と兵庫県は地続きであり、県境を越えるのに橋を渡る必要はない
2. 徳島県と愛媛県、高知県、香川県は、すべて海を隔てて橋で結ばれている
3. 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている
4. 徳島県は四国内のすべての県と、陸路ではなくトンネルによってのみ接している
- 
- 問12 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 京都府公立入試 類似）
1. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりで推移していた。
2. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。
3. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。
4. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。